

第 87 回日本消化器内視鏡技師学会のご案内および演題募集のお知らせ

第 87 回日本消化器内視鏡技師学会を下記の要項にて開催いたします。

皆様のご参加と演題申込をお待ちしております。

学会長：上田 道子（服部病院） 会 期：2021 年 11 月 5 日（金）・6 日（土） 会 場：神戸ファッションマート 神戸市東灘区向洋町中 6-9 TEL 078-857-8001 https://www.kfm.or.jp/
--

【メインテーマ】

「思いやりのある内視鏡検査・治療を ～チーム医療体制の促進に向けて～」

内視鏡検査・治療では患者さんへの配慮、思いやりが特に必要です。その姿勢が安全・安心・安楽な検査・治療に繋がります。

内視鏡診療に関わっている医療従事者は多職種に亘っておりますが、職種を超えて、ともに心を一つにして患者さんに寄り添うことが医療現場には求められています。患者さんに満足して頂ける検査・治療を提供するためには、各職種が連携して患者さんを核としたチーム医療体制を構築することが重要と考えます。

本学会が内視鏡検査・治療に対して知識を深め、技術を磨き、適切な内視鏡への看護、役割を再認識する場として共有できたらとを思っています。また、今後の内視鏡医療の発展、チーム医療体制の促進に繋がることを期待しています。

『イブニングセミナー』

「医師の立場から求める内視鏡技師とは ～チーム医療体制の促進に向けて～」

講師 関西医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科教授 内視鏡センター長 島谷 昌明

『シンポジウム』 「内視鏡診療におけるチーム医療とは」

医療の目覚ましい進歩により高度な検査・治療が内視鏡分野でも行われています。それに伴い内視鏡技師の活躍する場が増えてきたことにより、各医療職種が連携して行っている施設が多くあります。患者さんに満足して頂ける検査・治療を提供するため、各職種がどのような業務に携わり、チームとして活動している状況を紹介して頂きたいと思っております。

『ワークショップ』 「安全・安心・安楽な検査・治療での技師の役割」

内視鏡検査・治療では受診者への思いやりが必要です。それが安全・安心・安楽な検査・治療に繋がることが内視鏡技師の大きな役割りと考えます。内視鏡技師が日々の業務で実践していることを報告していただき、その役割りについて再確認をしたいと思っております。

『特別講演』

「内視鏡を受ける受診者へのケアをサポートするだけでなく、

受診者をケアできる内視鏡技師を期待して」

講師 医療法人西山医院 西山 順博

『教育講演』

「透視下内視鏡手技における”放射線被ばく”の現状と防護対策」

講師 近畿大学病院消化器内科 講師 竹中 完

『学会長講演』

「思いやりのある内視鏡検査・治療を～医療の変化に伴いチーム医療体制の促進に向けて」

講師 日本消化器内視鏡技師会 看護委員長 上田 道子

『一般演題』

内視鏡における看護・検査・前処置・洗浄/消毒・環境管理・治療・介助・管理/教育など幅広く募集いたします。

演題応募については倫理的配慮、実験研究における2群振り分け、COI（利益相反）の記載のない場合は採用できません。

<演題応募について>

1. すべてWEBでの応募・登録とします。
2. 演題登録期間は2021年2月2日（火）～2021年5月20日（木）です。
3. 演題募集の詳細は、日本消化器内視鏡技師会ホームページまたは日本消化器内視鏡技師会報 No.66号をご参照ください。
4. 演題応募の筆頭者および当日の発表者は、日本消化器内視鏡技師会会員に限ります。
5. 優れた演題に対し「日本消化器内視鏡技師会会長賞」・「第87回日本消化器内視鏡技師学会会長賞」を授与いたします。

<学会参加費>

- ・7,000円（2日間共通）：開催当日の受付にてお支払いください。
- ・消化器内視鏡技師有資格者は会員カードをお持ちになると受付がスムーズに出来ます。

<機器展示・書籍>

内視鏡関連企業様のご協力により内視鏡機器・処置具・洗浄消毒関連・感染管理・その他多くの内視鏡関連製品の展示会、書籍の販売を開催いたします。

第87回日本消化器内視鏡技師学会 運営事務局

〒650-0034 神戸市中央区京町 83

三宮センチュリービル 3階 (株)プロアクティブ内

TEL 078-954-5160 FAX 078-332-2506

(平日 9:30～18:00)

E-mail : jgets@pac.ne.jp

事務局長：松本 裕子（医療法人 錦秀会 阪和住吉総合病院）



お問合せフォーム